

# 海水資源・環境シンポジウム 2019

URL : <http://www.swsj.org/research/research-06.html>

- 主催：日本海水学会 海水資源・環境研究会  
共催：(公財) ソルト・サイエンス研究財団, 日本海水学会 環境・生物資源研究会  
協賛：(一社) エネルギー・資源学会, (公社) 化学工学会, (公社) 環境科学会, (一社) 環境資源工学会,  
(一社) 軽金属学会, (一社) 資源・素材学会, (一財) 造水促進センター, 日本海水学会 若手会,  
(公社) 日本化学会, (公社) 日本金属学会, (公社) 日本材料学会, 日本微生物資源学会,  
日本微生物生態学会, (公社) 日本水環境学会, マリンバイオテクノロジー学会
- 日時：2019年5月17日(金) 13:30~17:10  
シンポジウム終了後、技術交流会を開催いたします。
- 場所：千葉工業大学津田沼キャンパス 6号館 4F 644 教室 (会場の棟が変更になりましたので、ご注意ください)  
〒275-0016 千葉県習志野市津田沼2-17-1  
JR総武線/津田沼駅(南口)下車 徒歩1分  
京成線/京成津田沼駅下車 徒歩15分  
新京成線/新津田沼駅下車 徒歩3分  
<http://www.it-chiba.ac.jp/institute/access/tsudanuma.html>  
◇次ページのアクセスマップを参照ください◇

概要：

開会挨拶と連絡事項

(13:30~13:40)

海水資源・環境研究会 代表 尾上 薫

[1] 製塩施設と生物の相互関係

-膜と配管の生物汚損と製塩施設周辺の生物環境- (仮題)

(13:40~14:30)

石巻専修大学 理工学部 教授 角田 出 氏

[2] 海底熱水鉱床開発における採鉱・揚鉱技術

(14:30~15:20)

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 金属資源技術部 海洋資源技術課 山路 法宏 氏

< 休 憩 (15:20~15:30) >

[3] リチウム資源回収プラント実用化への展望

-イオン伝導体リチウム分離法による新資源循環サイクル-

(15:30~16:20)

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 六ヶ所核融合研究所 ブランケット研究開発部 星野 毅 氏

[4] 海洋の極限環境微生物の酵素利用を目指して

(16:20~17:10)

東京海洋大学 海洋資源環境学部 教授 石田 真巳 氏

技術交流会 (17:20~18:30) [3号館食堂2F]

参加費：一般 4,000円, 学生 2,000円

申込方法：氏名, 所属, 連絡先(住所, 電話番号, E-mail)を以下の申込先にE-mail等でご連絡下さい。

申込・問合せ先：〒256-0816 神奈川県小田原市酒匂4-13-20

公益財団法人塩事業センター海水総合研究所 (担当：加留部, 邑上)

E-mail: [shigen@swsj.org](mailto:shigen@swsj.org), Tel: 0465-47-3161

申込締切：5月13日(月)

当日の問合せ先：080-5945-1990 邑上(むらかみ)

### 千葉工業大学津田沼キャンパスアクセスマップ



### 千葉工業大学津田沼キャンパス内マップ

